

2020年度冬季 桃山学院教育大学 教員免許状更新講習 講習一覧

講習日程	講習領域	講習の名称	講習の概要	担当講師	受講対象者	受入予定人数
11月28日（土）	必修	教育の最新事情	本講習では、「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としての子ども観、教育観等についての省察」「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見（特別支援教育に関するものを含む。）」「子どもの生活の変化を踏まえた課題」の4つの事項を中心に講義を行う。それぞれの分野において専門の講師が担当し、教員としての資質・能力の向上を目的とする。	梶田 徹一（人間教育学部 教授） 鎌田 首治朗（人間教育学部 教授） 石塚 謙二（人間教育学部 教授）	全校種	50人

講習日程	講習領域	講習の名称	講習の概要	担当講師	主な受講対象者			受入予定人数
					学校種	免許職種、教科等	職務経験等	
11月29日（日）	選択必修	日本の学校における多文化教育-外国につながる児童生徒の現状と課題-	多様化する日本の学校における外国につながる児童生徒とその保護者たちの現状と課題について考え、彼らを取り巻く家庭を含む生活環境について理解しながら必要な支援のあり方について考える。また国際理解教育及び異文化理解教育の意義、理論についての理解を深め、その実践について事例を出しながら受講者の皆さんと共に考えていきたい。	オチャンテ 村井 ロサ メルセデス（人間教育学部 准教授）	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	30人

講習日程	講習領域	講習の名称	講習の概要	担当講師	対象職種	主な受講対象者	受講人数
12月6日（日）	選択	子どものスポーツに関する教育的諸問題について	幼児、児童、生徒のスポーツに関する教育的諸問題を解決するためには、運動が体に及ぼす影響や体のつくりと特性を理解した上で教科指導等を行う必要がある。特に運動部におけるスポーツ事故防止は、学校教育機関の重要な責務である。そこで、本講義では、前半部を「科学的根拠に基づくスポーツ指導のあり方」について解説、後半部を具体的事例を基に「子どものスポーツ外傷・障害の発生メカニズムと予防」について解説する。	中村 浩也（人間教育学部 教授） 瀧本 雅一（人間教育学部 教授）	教諭	幼稚園教諭、小学校教諭、特別支援学校教諭、中・高等学校教諭（運動部の指導を担当する者等）	30人
12月13日（日）	選択	子どもの健康課題と安全教育-学校園リスクマネジメントの観点から-	学校園の危機に関する近年の状況や健康課題を踏まえて、子どもを取り巻く複雑多岐な危険事象について概説する。学校園内外における教育活動中に起こりうるヒヤリ・ハット事例を取りあげて、安全教育の観点から危機管理のあり方を考える。事前の危機対応として、ヒヤリ・ハット体験から学ぶ教訓や組織活動の取組等を紹介するとともに、子どもの命と健康を守るために、学校園がとるべき対策について検討する。	八木 利津子（人間教育学部 教授）	教諭 養護教諭 栄養教諭	全教員	30人
12月19日（土）	選択	特別支援教育の理論-支援ニーズの高い児童生徒への理解と具体的支援-	教育現場において、発達障害など支援ニーズの高い児童生徒への理解と共に、通常の学級での具体的支援方法を学ぶ。二次障害や虐待との関連について学びながら、支援ニーズの高い子どもをつつむ学級経営、並びに教員の指導力向上を目指す。小・中学校までの話が中心ではあるが、特性への理解は幼稚園及び高等学校でも同様である。	松久 真実（人間教育学部 教授）	教諭 養護教諭	幼稚園教諭・小学校教諭・中学校教諭・高等学校教諭・特別支援学校教諭・養護教諭	50人